

## 第5節 狂犬病予防と動物愛護思想の普及啓発

### 現状と課題

近年のペットブームによって、犬やネコをはじめ種々の動物の飼い主が増加しています。そして、ペットは単なる愛玩動物ではなく、家族の一員、人生の伴侶であるとの認識が高まっています。

一方、無責任な飼い主によるペットの遺棄、不適切な飼育、あるいは動物の虐待等の問題が発生しています。

また、オウム病等の動物由来感染症の発生による不安感もみられます。

さらに、海外では狂犬病の発生の事例もあることから、これに対する正しい知識を普及することも重要です。

このため、動物愛護思想の普及とともに、ペットの正しい飼育および動物由来感染症の知識の普及が課題となっています。

### 施 策

#### 1 動物愛護思想の普及啓発

動物愛護思想とともに、コンパニオンアニマル（伴侶動物）としての意識の普及啓発、盲導、介助等の活用の理解を図ります。

#### 2 狂犬病予防を含む動物由来感染症対策

オウム病や狂犬病等をはじめ動物由来感染症に関する新しい情報を収集して、広く県民に提供します。